

認定事業再編計画の実施状況の概要

1. 認定した年月日 平成26年6月27日
2. 認定事業者名 ユニチカ株式会社
3. 事業再編の実施期間 平成26年6月～平成29年3月
4. 事業再編に係る事業の達成状況等
 - (1) 事業再編に係る事業の達成状況
認定計画に基づき、以下のとおり事業再編を行った。
(事業の構造の変更)
主要取引金融機関からの借入債務の株式化、及びファンドからの出資受入れを行うとともに、資本金、資本準備金、利益準備金の額を減少させた。
具体的内容は、＜別紙1＞に記載のとおり。

(前向きな取組)
フィルム事業における新製品（新バリアナイロンフィルム、耐熱フィルム）及び樹脂事業における新製品（アローベース、ゼコット、ユニファイナー）を製造・販売し、平成28年度には当該新製品の売上高を当社の全売上高の4.6%以上とすることを目標としていたところ、実際には2.7%を達成した。
 - (2) 生産性の向上を示す数値目標の達成状況
生産性の向上については、平成28年度は平成25年度と比べて修正ROAを4.1%向上させることを目標としていたところ、実際には2.9%向上した。
財務内容の健全性の向上について、平成28年度の有利子負債／CFは目標7.1倍に対して5.3倍、経常収支比率は111.0%の目標に対して124.8%となった。
5. 事業再編に伴う労務に関する事項
 - (1) 事業再編の開始時期の従業員数
1,621名
 - (2) 事業再編の終了時期の従業員数
計画 1,293名 実績 1,329名
 - (3) 事業再編に充てた従業員数（平成29年3月末実績）
計画 1,293名 実績 1,329名
 - (4) (3)中、新規採用された従業員数（平成29年3月末までの実績）
計画 72名 実績 126名
 - (5) 事業再編に伴い出向又は解雇された従業員数（平成29年3月までの実績）

| | | | | |
|----|----|------|----|------|
| 出向 | 計画 | 92名 | 実績 | 50名 |
| 転籍 | 計画 | 266名 | 実績 | 127名 |
| 解雇 | 計画 | 0名 | 実績 | 0名 |

以上

事業の構造の変更の措置の内容

主要取引金融機関からの借入債務の株式化、及びファンドからの出資受入れを行うとともに、資本金、資本準備金、利益準備金の額を減少させた。

(第1次増資)

- ・増資額 : 27,499,000,000円
- ・増資前資本金 : 26,298,450,000円
- ・増加する資本金 : 13,749,500,000円
- ・増資の方法 : 三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行、三菱UFJ信託銀行が保有する貸付債権の現金払込型出資(デット・エクイティ・スワップ)による第三者割当増資
- ・増資日 : 平成26年7月31日

(第2次増資)

- ・増資額 : 10,000,000,000円
- ・増資前資本金 : 40,047,950,000円
- ・増加する資本金 : 5,000,000,000円
- ・増資の方法 : JISに対して新株を発行することによる第三者割当増資
- ・増資日 : 平成26年7月31日

(減資 : 資本金)

- ・減少する資本金の額 : 44,947,500,000円
- ・減資前資本金 : 45,047,950,000円
- ・減資後資本金 : 100,450,000円
- ・効力発生日 : 平成26年7月31日

(減資 : 資本準備金)

- ・減少する資本準備金の額 : 23,134,500,000円
- ・減資前資本準備金 : 23,134,523,645円
- ・減資後資本準備金 : 23,645円
- ・効力発効日 : 平成26年7月31日

(減資 : 利益準備金)

- ・減少する利益準備金の額 : 1,506,000,000円
- ・減資前利益準備金 : 1,506,000,000円
- ・減資後利益準備金 : 0円
- ・効力発生日 : 平成26年7月31日

《利用した支援措置》

租税特別措置法第80条第1項第1条(認定事業再編計画等に基づき行う登記の軽減)

以上